

岩国の島を
知ろう!

柱 島 読本

HASHIRAJIMA-DOKUON

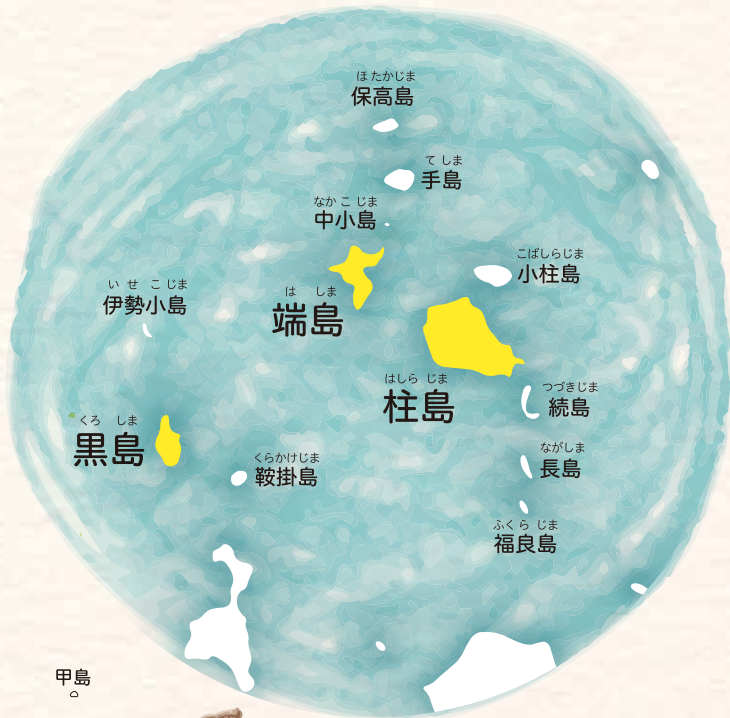
岩国市教育委員会

はじめに

岩国市の中心部より南東の海には、柱島群島とよばれる十二の島があります。
その中にある柱島・端島・黒島には人が住んでいます。

島では農業や漁業をしながら生活しています。しかし、今では高齢化が進み、
島にあった小中学校も休校となり、過疎化が進んでいます。

島について勉強してみましょう。



かぶとじま
甲島は、昔から北半分は大竹・南半分は岩国の島になっています。島がカブトの形をしているから甲島と呼ばれます。





柱島

HASHIRAJIMA

柱島って
どんなところ？



はしらじまぐんとう
柱島群島の中で、一番大きく、人も一番多
く住んでいる島です。高齢化が進み、人口は
減ってきています。現在は、農業や漁業が中心
で、新鮮な野菜や魚、ミカンなどを出荷して
います。

四季を通じて、釣り客や海水浴などのレ
ジャーを目的に観光客が訪れています。その
ための旅館がいくつかあり、海の幸も楽しめ
ます。切り干し大根やヒジキ、鯛などが島の
特産品です。

柱島データ

- 面積/3.12km² ●人口/153人
- 交通アクセス/岩国港から定期船で約60分



わかめと
ヒジキ干し。柱島のヒジキは若芽を採る
ため、収穫の時期が周辺地域と異なって
います。



と
獲れたて、新鮮な海の幸！美味しそう。

柱島の ゆらい 名前の由来

神を数える単位を「柱」とい
い、島の神社にはたくさん
の神々がいることから、「柱島」とい
なれています。買茂神社には、
八十八柱の神がいます。



柱島の歴史

今から約950年前の鎌倉時代には、もう
人が住んでいた記録が残っています。その
頃は、京都の買茂別雷神社(上買茂神社)の
土地(荘園)だったそうです。

戦国時代の武将・毛利元就と陶晴賢が
戦った厳島合戦のあと、毛利軍に味方した
瀬戸内海の海賊である村上水軍・村上武吉
がこの島を含む領地を手に入れました。そし
て、関ヶ原の戦いのあと、岩国に来た吉川氏
の領地となり、岩国藩となりました。

柱島は、塩やムソ(ウラヤイグサなど)
の草で編んだ(質素な敷物)などを作ってい
ました。岩国で盛んに行なっていた干拓に

使われる石も柱島から運ばれたものです。

また、明治維新で活躍した高杉晋作が
作った奇兵隊の第三代総督となった赤禰
武人が生まれた島です。島には、生家跡と
石碑、臺が残されています。

太平洋戦争時には、日本海軍連合艦隊
の停泊地になっていました。戦艦「陸奥」の
爆沈地は柱島沖でした。

柱島は私の
ふるさとです。



あかね たけと
赤禰 武人 (1838-66)

柱島のお医者さんの家に生まれ
ました。松下村塾の吉田松陰の
ところで勉強し、幕末の時代を信念
を持って生き抜いた人です。



さいえいじ
西榮寺



西榮寺にある赤禰武人の墓

柱島の行事

戦艦「陸奥」慰霊祭

戦艦「陸奥」は、1943(昭和18)年6月8日正午、
 停泊地であった柱島南西2キロの海上で爆発
 を起こして、1121人の乗員と共に沈みました。写
 真は6月9日に行なえる慰霊祭の様子です。事
 故の犠牲者の冥福と平和への祈りを捧げま
 います。

鎮まりたまえ



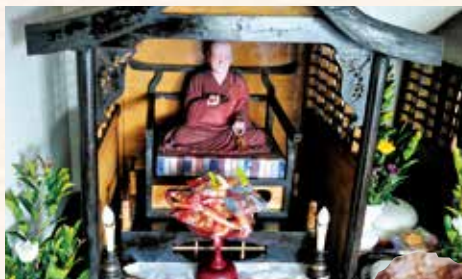
秋祭り

旧暦の9月8日、9日に賀茂神社で行なえる
 氏神の祭りです。
 五穀豊穡地区安全などを祈り、当日は白装
 束に身をつつんだ男性が神輿を担ぎます。
 昔は、20才の若いや若年の人が担いでいま
 したが、人口が少なくなったため今では年
 齢に関係なく若い人が担いでいます。

おせったい(お大師様)

春は4月、秋は8月に行なえます。島内に
 ある祠やお堂で、年配の女性が参られた人
 へのお世話として、ささげむすびやお餅、お
 菓子などを渡してくれます。昔は島に多く
 いた子どもたちが楽しみにしていた行事で
 もありました。

「おせったい」という言葉は、弘法大師供
 養のお遍路さんに食事や宿のお世話をし
 る習慣で、弘法大師が「功德は接待である」
 と説いたことがもとだそうです。



ささげ豆と一緒に炊いた
 ご飯で握ったおせったい
 のささげむすび。





端島

HASHIMA

昔はイワツを
たくさんとって
いたよ



柱島の北面にある島で江戸時代までには人が住みはじめていたようです。豊かな海に恵まれ、各地から出稼ぎ漁に来る人々の賑わいを見せていたそうです。

漁業の盛んな島で、昔はイワツ漁が主でした。現在は、小型漁船によるさし網や底引き網漁でメバルやカレイ、タコなどの木揚げがあります。柱島の近くにありながらも漁のやり方、生活など、柱島とは違った島独特の暮らしがあります。



あしだれの浜。かつては、イリコ小屋があり、イリコの生産が盛んでした。



カマドで煮たイワツを干してイリコをつくっていた。(写真:宮本記念館)

端島データ

- 面積/0.67km² ●人口/26人
- 交通アクセス/岩国港から定期船で約50分



黒島

KUROSHIMA

タコをとる
壺もいっぱい
あるよ



柱島の面にある島で、今から約200年
前(江戸時代)に柱島の人々が移り住みは
じめました。元々は、無人の島に牛を放し
て、育てていたようです。

端島と同じく漁業が盛んな島で、昔は、
島の人みんなが船に乗ってイワシをとって
いたようです。タコをとるための壺もたく
さんみられます。

海岸線には、岩場が多く、格好の釣り場
として有名です。

黒島データ

- 面積/0.54km² ●人口/24人
- 交通アクセス/岩国港から定期船で約40分



タコ壺。黒島は人口のわりにタコ壺が多い。
とうきせいの陶器製、プラスチック製のものがあります。



そうひとくみ
昔は2艘一組で網を入れてイワシを採って
いました。(写真:宮本記念館)

柱島イラストマップ° HASHIRAJIMA



島尻の浜



高速艇
「すいせい」



岩国港から平日1日3
おうふく ぼん
往復、土日と盆、年末
年始には1日4往復が
うんこう
運航しています。



金蔵山
(283m)



きん ぞう ざん
金蔵山

ふもと
標高280m。麓から40分くらい
さんちよう
で山頂まで登れます。島の山
100選にも選ばれています。山
頂に登ると瀬戸内海の島々が
たくさん見られます。



柱島小中学校

丘の上にある、見晴らしのいい学校。小学校は2008年3月、中学校は2011年3月に休校しました。



あか ね たけと せいたん
赤禰 武人生誕の地



柱島港



か も じん じゃ
賀茂神社
京都の上賀茂神社から神を迎えました。

新宮鼻



さいえい じ
赤禰武人のお墓(西栄寺)



せん かん むつ えいれい の はか
戦艦陸奥英霊之墓
島の人によって、犠牲者を弔って建てられました。

端島イラストマップ[®] HASHIMA



道沿いには様々な石垣が生まれ、
隙間にはカニさんがごそごそ…。



船瀬の浜

透明度が高く、美しい海岸。
プライベートビーチのようです。

歌の散歩道

いろいろな歌が書かれた島民
お手製の看板が道にいくつか
立っています。



端島港

端島神社

端島小中学校



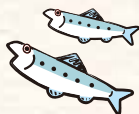
はしまじんしゃ けいだい
端島神社の境内
脇には、戦時中
の砲弾が置いて
あります。



あしだれの浜



昔はここで
イリコを作って
いたよ。



蛇の池

すぎもとよぞうざえもん
昔、杉本与惣左衛門という人がこの池のほと
りで大蛇を退治したという伝説が残されて
います。柳江市平郡島にも同じ名前の池があ
り、つながっているという説もあります。



黒島イラストマップ KUROSHIMA



島の4か所にお地蔵さんがいるよ。



じぞうどう
地藏堂
ほころ
石積みの祠にはお地蔵さんがいます。



黒島港
漁業が盛んな港なので、漁船がたくさん。



みしまじんじや
三島神社
くろしまゆいつ とりい い
黒島唯一の神社。鳥居の横には移
住150年の記念碑があります。
毎年7月には、大漁と安全を祈願
する大祭が行われます。



発行 / 平成30年3月

岩国市教育委員会文化財保護課

山口県岩国市横山2丁目6-51

● 金蔵山からの景色